



ステージ 1 : あなたの最高位の DiSC 特性

DiSC® Classic 2.0

セクション 1

■さん、あなたが強く示す行動特性は、“i”(感化)と“S”(安定)です。これは、あなたが回答した環境に対する認識と、その環境をあなたがどれくらいコントロールしているかに基づいたものです。i と S に関する以下の記述を読み、あなたが自分自身について感じている認識にどれだけ当てはまっているかを検討してください。さらに他の行動特性に関する記述を読み進め、他の行動特性についても理解を深めて下さい。

i, S(感化、安定)

■さんは、i (感化)と S(安定)の両方の行動特性で高いと判定されました。ということは、これらのふたつの行動特性が合わさってあなたのスタイルを生み出していることを意味します。

“i”の特性が高いと判定された感化傾向が強い人たちは、あらゆるタイプの人たちとの交流を深め、ほかの人たちに好印象を与えます。周りの人たちの間にやる気を引き起こす機会を求め、人望を求めます。また、“S”の特性が高いと判定された安定傾向が強い人たちは、一貫した、予測可能な方法で物事を遂行します。彼らは、問題が発生させることを嫌います。また、可能な限り、他の人たちを助ける際に、自分の得意のスキルを活用します。

高い i の人たちは、他の人たちと協力して、他の人たちを通じて、目標を達成します。彼らは、詳細やコントロールにわずらわされずに、自由に表現することを好みます。彼らの意思決定のスタイルは、感情や直感に基づいて行われることが多いようです。高い S の人たちは、思慮深く安定を保ち、しっかり意思決定を勧めることを好みません。

i (感化)の高い人たちは、他の人たちに自分のアイデアを表明することに全く困難を感じません。しかし、彼らの周りに、彼らの提案を事実とデータでバックアップしてくれる他の人たち、さらにシステマティックで、論理的なアプローチを開発することを支援してくれる人たちがいてくれると、プロジェクトが立ち上がった後、彼らが軌道をはずれずに進むことに大いに貢献してくれるでしょう。逆に、S(安定)の高い人たちは、自分の能力に対して謙虚さを保ちます。したがって、周りの人たちが彼らを高く評価してあげると大きな助けになることでしょう。時々、高い S の人たちは、予期せぬ障害にぶつかり、他の人たちの人間関係上の問題に巻き込まれることがあります。そのようなときには、周りに彼らの創造性を促し、問題に対応することを支援してくれる人たちがいると、大いに役立ちます。

これらの二つの特性は、あなたの中で相矛盾するものではありません。それぞれの特性に伴う諸要因が合わさってあなたの総合的なスタイルを生み出しています。

